

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【全県・地域事業】

県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数 (実績)
阪神北	全県	第29回兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)犠牲者追悼のつどい あなたの思いを灯してください～失った命の数をろうそくの灯火に込めて～	ボランティア団体 ユー・アイ・アソシエーション	1月16日 ～ 1月17日	伊丹市昆陽池公園南広場	ろうそくによる追悼行事とパネル展示 ・ろうそくによる追悼行事 震災翌年より毎年実施している追悼行事。 追悼とともにいかにして生きるかという開催テーマをもうけ、命の尊さ、減災への啓発、継承のテーマに沿ったメッセージをろうそくで絵にする。 ・パネル展示 ボランティア活動等の展示	1800
神戸	全県	①「学ぼう災1泊2日子どもキャンプ」 ②「子ども会～親子で楽しく学ぼう災～防災まちあるき2023in佐用町」	一般社団法人兵庫県子ども会連合会	6月17日 ～ 1月31日	県下3箇所の公民館等)	(1)地域の備えを学ぼうさい!“みんなのまちの再発見!防災まちあるき” 地域の大人や子どもたちが、防災・減災の視点で自分たちが住むまちを見て歩き、災害に強いまちやそこでの暮らし方を住民の視点で考える機会とする。 ① テーマ「災害に強いまちをめざして たんけん・はっけん・ほっとけん」 ② 対象者 不特定多数(小学生とその家族を中心に) ③ 人数 4人から (2)災害時に役立つ技を学ぼうさい!“防災キャンプ” 子ども会指導者や子どもたちが、被災時の状況を想定した生活(ライフライン断絶等)を体験、被災時を乗り切るため役立つスキルやマインドを養う機会とする。 ① テーマ「災害を乗り切るために 工夫と助け合いで何とかできるデエ・キャンプ」 ② 対象者 小学4年生～6年生 ③ 人数 50名	102
神戸	全県	「トルコ・シリア大地震に関するシンポジウム」 「防災教育の現状と未来－教職課程の質保証から－」	防災教育学会	6月10日 6月11日	関西国際大学尼崎キャンパス	シンポジウム テーマ:「トルコ・シリア大地震に関するシンポジウム」 実際に復興支援にあたられた CODE 海外災害援助センターの吉椿氏をお迎えし、団体代表の諏訪清二、また東京大学大学院の小田准教授が聞き役として、トルコ・シリア地震の状況について、市民に対して講演する。 パネリスト 吉椿 雅道 先生(CODE海外災害援助センター 事務局長) コメンテーター 諏訪清二 先生(防災教育学会会長) 田 隆史 先生(東京大学大学院) テーマ:「学校における防災教育のシステム化」 講演者:森本晋也氏(文部科学省) 前林清和 先生(神戸学院大学 教授) 田中綾子 先生(関西国際大学 准教授)	963
神戸	全県	117KOBEぼうさいマスタープロジェクト	117KOBEぼうさいマスター育成会議	4月1日 ～ 3月31日	神戸新聞社本社会議室 他	若い世代への防災・減災活動普及プロジェクト ①ぼうさい出前授業・ワークショップの実施 ②ぼうさいWEB検定の実施 ③117KOBEぼうさいマスター育成のための市民救命士講習の実施 ④NPO、企業等との連携・協業による「ぼうさいワークショップ」の実施 ⑤避難所体験の実施 ⑥有識者、語り部による震災学習 ⑦被災地へのボランティア活動の実施	1000

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【全県・地域事業】

県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数 (実績)
神戸	全県	阪神淡路大震災継承事業 第十九回競基弘賞授賞式及び講演会 震災追悼 パネル展示と講演会	特定非営利活動法人国際レスキューシステム研究機構	8月11日 8月12日 1月16日	兵庫県立神戸生活創造センター) 神戸サンボ一ホール	受賞式及び受賞者の記念講演会およびイベント会場での震災追悼ブース設置(パネル展示)と講演会 ・「競基弘賞※」の授与式及び記念講演会 ※阪神・淡路大震災で亡くなった若き研究者(当時神戸大大学院生)にちなんで設立された賞 ・受賞者による最新研究開発の内容・活動報告等、実災害の現場でどのように役に立つのかを交えた講演 ・授賞式では研究員自らが、震災時の様子を語り継ぐなど、震災の記憶の継承する	100
神戸	全県	災害伝承、災害アーカイブにかかわる先進的事例とその考察をまとめた書籍出版を通じた災害復興文化に寄与する発信	阪神大震災を記録しつづける会	3月5日	KIITO(デザインクリエイティブセンター神戸)	記録誌の出版及びブックイベントの開催 ①「新たな災害伝承のメディアのありかた」として発信する論考集の出版 ② 発刊に伴うシンポジウムの開催(zoom等で開催)	2000
神戸	全県	第14回全国学生防災書道展	全国学生防災書道展実行委員会	2月16日 ～ 2月18日	兵庫県立美術館 原田の森ギャラリー	全国防災書道展の開催 ・防災救命や復興支援、自然災害に関わる文言や表現を題材にした書を各県教育委員会を通じて、全国から公募 ・優秀な防災書道作品約650点を選考し、展示 ・文部科学大臣賞、復興大臣賞、県知事賞など賞を設け、表彰式を行う	3000
神戸	全県	全国個別避難計画作成研修	一般社団法人兵庫県社会福祉士会	7月7日 ～ 3月31日	オンデマンド研修	高齢化や社会福祉施設等からの地域移行が進み、地域で暮らす避難行動要支援者が、増加している。災害リスクを正しく理解し、避難行動要支援者と共に避難するための知識とスキルを身につける。福祉専門職や自治体職員等と協力して個別避難計画を作成し、「誰一人取り残さない防災」を目指して、地域住民に働きかける手法を学ぶ。 1(講義)『災害と災害対策基本法～防災リテラシーの重要性～』(約30分) 2(講義)『避難行動要支援者の理解～多様性と地域のつながり』(約30分) 3(動画視聴)『大分県別府市の避難行動要支援者支援の取り組み』(約30分) 4(講義)『個別避難計画作成における避難支援等関係者連携の重要性』(約20分) 5(演習)『個別避難研修作成手順』(約50分)	155
中播磨	地域	ラジオで学ぶ防災・減災『あなたの防災』	GENKI 防災研究所	9月4日 ～ 10月6日	株式会社姫路シティFM21(FM GENKI)	近い将来、必ず起こるとされる南海トラフ巨大地震のほか、内陸直下型の山崎断層帯地震、激甚化する豪雨災害などを前提に、自助・共助・公助の観点から、防災・減災について知見の共有や、発災後の安全確保・情報収集・物資の確保のあり方等について学ぶラジオ番組(30分×5回)を制作し、姫路を中心とする中播磨地域に発信する。 番組:30分×5回(+再放送各2本ずつ) 出演:GENKI 防災研究所(一般有志) 藤澤 純子(防災士、ひょうご防災リーダー) 制作:FM GENKI 放送:FM GENKI(79.3MHz)	45000

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【全県・地域事業】

県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数 (実績)
神戸	全県	神戸フロイデ合唱団 2023 サマーコンサート 阪神・淡路大震災、 東日本大震災 追悼 演奏会	神戸フロイデ合唱 団	7月20日	神戸国際会 館こくさい ホール	神戸フロイデ合唱団 2023 サマーコンサート (阪神・淡路大震災、東日本大震災 追悼演奏会) 東日本大震災で兵庫県内に避難されている方 50 名を本演奏会にご招待すると共に「令和4年度ひょうご安全の 日宣言」を来場されたお客様に配布します。	1098
神戸	全県	難病患者と災害時の 備え「災害時に環境 に配慮した難病患者 の備え」～誰もが助 けられるために～	一般社団法人兵 庫県難病団体連 絡協議会	7月23日	あすてっぷ KOBEセミ ナー1, 2	・講 演 1 災害関連死と住宅問題 追手門学院大学地域創造学部 (追手門学院大学地域創造学部 地域創造学科 教授 田辺 正人 氏) 2 避難生活とくすり (兵庫県薬剤師会 理事 小玉 博一 氏) 3 避難所における難病患者への対応 (兵庫県透析医会災害対策委員長 赤塚 東司雄 氏) ・ディスカッション「災害時に環境に配慮した難病患者の備え」 コーディネーター 神戸大学工学研究科 研究員 大西 一嘉 氏 パネラー 田辺 正人 氏、小玉 博一 氏 赤塚 東司雄 氏 後援者によるディスカッションを行う	64
神戸	全県	震災29年・経験と教 訓の継承メンバー 神戸プロジェクト	リメンバー神戸プ ロジェクト	①10月14日 ～11月15日 ②1月12日 ～1月14日 ③1月22日 ～1月28日	①WALL GALLERY ②神戸音楽 センター会館 ③神戸市生 活創造セン ター展示ギャ ラリー	①震災継承「遺構・神戸の壁」と「東日本大震災」継承展 ・WALL GALLERY 2023.10.14～2023.11.15 ・オープニングの集い 2023.10.14 1)展示パネルで阪神・淡路大震災と神戸の壁、東日本遺構を学ぶことを語り合う 2)神戸市役所センター合唱団が中心に神戸の壁歌を合唱 ②震災継承「遺構・神戸の壁が語る影絵展」 1)展示 2024.1.12～2024.1.14 影絵展示、影絵放映、展示説明 2)阪神・淡路大震災29年メモリアル大うたう会 2024.1.14 鎮魂組曲の合唱他 ③震災継承「遺構・神戸の壁絵図展」 ・展示 2024.1.22～2024.1.28 三原氏制作の絵図48点(うち1点新作)を展示予定 ・オープニングの集い 2024.1.22 1)震災体験と教訓を語る 2)神戸の壁保存・軽傷と絵図の想いを語る	1800

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【全県・地域事業】

	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数 (実績)
13	神戸	全県	キッズ防災検定	特定非営利活動法人検定協議会	8月1日 ～ 3月29日	兵庫県下の小学校	兵庫県下の小学校に告知し、申し込みがあった学校に問題と解答を郵送、もしくはデータで送信する。合格者には、認定証を発行する。また、受験料や認定証の発行費などの費用はすべて無料とする。10年連続受験校には賞状を授与する。	14500
14	神戸	全県	レスキューロボットコンテスト2023	(一社)アール・アンド・アールコミュニティ	8月11日 8月12日	神戸サンボホール	震災で被災した家屋の中に閉じ込められた要救助者を模したダミー人形を、遠隔操縦を主としたロボットによりいかに迅速かつやさしく救助するかを競う。 ① コンテストの演出を工夫し、子供たちを含む一般の観客にも親しみやすく競技会を観戦できるとともに、昨年から刷新した競技フィールドを用いた競技の中に実際のレスキュー活動の要素を多く取り入れることで、楽しみながらレスキューの重要性とともにその難しさも実感できるようにした。 ② 人と防災未来センターの高畑氏による特別講演 ③ オンライン配信も引き続き行い、全国からレスコンや特別講演を気軽に視聴いただき、防災・減災の重要性を啓発するとともに、次回以降の現地での競技会観戦を誘う。 【併設展示「あそぼう！まなぼう！ロボットランド」】 消防、防災、ロボット技術に関連するブース出展と参加型イベントを競技会と併設で実施し、特に子供たちへの科学技術の楽しさと防災の大切さを啓発する。競技会と補完し合いながら、防災・減災の啓発と科学技術のすそ野拡大を目指す。	4781
15	神戸	地域	令和6年(第26回)東灘市民放水大会	東灘市民放水大会実行委員会	1月28日	住吉川河川敷	区民による「安全で安心なまちづくり」への決意表明の年頭行事として位置づけ、区民の憩いの場である住吉川に区民(防コミ・各種団体・企業等)約1,000名以上が一堂に集い、大震災の犠牲者に追悼の意を表すとともに、消防ポンプによる放水を行うことにより、防災意識の向上と地域の活性化を図る。また、震災時の経験と教訓を継承する。 (1) 第1部 式典 ・ 震災犠牲者への黙祷 ・ 来賓紹介 ・ 副市長あいさつ ・ 市会議員祝辞 ・ 参加団体代表者による「安全宣言」 (2) 第2部 訓練 ・ 東灘消防団による小型動力ポンプ操法訓練披露 ・ 一斉放水(東灘区民) ・ 炊き出し訓練	1000

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【全県・地域事業】

	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数 (実績)
16	神戸	全県	ひょうご安全の日推進事業 まちキャラパークin KOBE2023	まちキャラパーク実行委員会	9月30日	ホテルオークラ神戸 東側テニスコート前	<ul style="list-style-type: none"> ●兵庫県の復興のシンボル「はばタン」と一緒に親子で学ぶ防災ステージ テーマ: 減災と防災グッズ ●ローカルヒーロー「未来特救ゴッドイーグル」のヒーロー防災ステージ テーマ: 共助 ●南海トラフ大地震から避難する防災訓練ステージ テーマ: 避難誘導訓練 <p>※その他、自衛隊の展示コーナーや防災・減災ステージも実施</p>	650
17	神戸	全県	防災市民サミット2023& 防災ガイドブックVOL.9	特定非営利活動法人ユニバーサル・スポーツ振興協会	<ul style="list-style-type: none"> ①10月8日 ②11月11日 ③1月～3月 	<ul style="list-style-type: none"> ① うみのほし大久保(介護施設) ② 兵庫県民会館 鶴の間 ③ 主催団体事務所内 	<ul style="list-style-type: none"> ① 市民救命士育成講習会: 明石市消防局防災センターより防災士を招聘し介護施設での主に医療従事者向けにAEDを使った心肺蘇生法を学ぶ。 ② 防災市民サミット: 演題(予定)「国難災害を阻止できる『相移転』の活用」学識者による基調講演に続いて、被災地での復興支援活動を行う民間団体の活動報告 ③ 防災ガイドブック: 学校、職場、地域で実践できる最新の防災教育や被災地での支援活動を掲載した小冊子を製作頒布 	200
18	阪神南	地域	あれから30年 NVNAD2025 プロジェクト	特定非営利活動法人日本災害救援ボランティアネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> 第1回: 2023年9/2(土)、 第2回: 11/11(土)、 第3回: 2024年1/20(土) 	西宮市民会館	<p>計3回(2024年度も含めると合計7回)連続のシンポジウムを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回目: 2023年9月2日(土) テーマ「地区防災計画」 第2回目: 2023年11月11日(土) テーマ「災害食とSDGs」 第3回目: 2024年1月20日(土) テーマ「被災地のリレー」 	160

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【全県・地域事業】

県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数 (実績)	
19	神戸	全県	おやこでBOUSAI<防災>inNADA2023～子どもの命を守るために～	なだっこプロジェクト実行委員会	11月12日 2月23日	神戸市立灘区民ホール	<p>◆ 2023年11月12日(日) 10:00～15:30 会議室他 BOUSAI キッズクルー講座 対象: 小学4年生～中学3年生 参加費: 1,000円 内容: 震災について学ぶ、都賀川の水害について学ぶ、ぼうさいカルタ作り</p> <p>◆ 2024年2月23日(祝・金) 10:30～15:30 対象: 子ども～大人 参加費: 無料 内容: ・BOUSAI クイズラリー ロビー(1F) * 2/1(木)～22(木)に事前にも開催 ・絵本の読み聞かせ ロビー(1F) ①11:00～②14:00～ ・防災士による学習会 会議室(1F)13:00～14:00 ・ぼうさいカルタ大会 ホール(5F) ・ぼうさい〇×クイズ ホール(5F) ・100円均一でBOUSAI<展示> ホワイエ(5F) 10:30～15:30 ・避難所体験コーナー<展示・体験> ホール舞台(5F)10:30～15:30 ・灘消防署コーナー 大ホール(5F)12:00～15:30</p>	300
20	神戸	全県	民団防災委員会「阪神・淡路震災28年事業」	韓国民団兵庫県本部 防災対策委員会	9月3日 10月22日(29日) 11月5日	兵庫韓国文化教育院、若松公園運動場 市民防災総合センター	<p>1.防災の日事業 ・いざという時に備えて、防災に関する討論会や避難訓練を通じて、防災・減災を共に考える一日とする。</p> <p>2.防災運動会 ・防災競技を運動会形式で行うことにより、防災体験をみんなで共有し防災意識を高める機会とする。</p> <p>3.防災体験事業 ・防災に関する意識向上と対策力量強化のために防災施設での体験を行う。</p>	470
21	北播磨	地域	防災スポーツ通じて地域防災を考えよう	一般社団法人西脇青年会議所	10月29日	西脇市茜が丘複合施設 Miraie	<p>地震や台風などの自然災害による被害を軽減するための子供向けに防災スポーツイベントを開催する。地域の将来を担う子供たちに防災スポーツ、VR災害体験を通じて、防災の重要性を広く啓発し、災害時に必要な身体能力や知識を身に付けてもらう。</p> <p>○防災スポーツを通じて子ども向けに、楽しく防災について下記内容を学んでもらう。 ・身体能力の向上: 災害時に必要な身体的な強さや耐久力を養います。 ・協調性の養成: 災害時には、多くの人々が一緒に行動する必要があります。防災スポーツは、協調性を養い、チームワークを身につける。 ・技術の習得: 防災に必要な技術や知識を習得することができる。例えば、避難時の行動や応急手当、飲料水や食料の確保方法など。 ・心の強さの養成: 災害時には、ストレスや不安、恐怖心などが生じることがあります。防災スポーツは、そのような心の強さを養い、精神的な面でも対処できるようになる。</p> <p>○VRIによる災害体験を行う事で、より現実的に災害発生時の怖さを体験してもらい防災意識の向上に繋げる。</p>	387

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【全県・地域事業】

	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数 (実績)
22	神戸	地域	令和5年度東灘防災・安全のつどい	神戸市東灘防火安全協会	11月16日	神戸市東灘区文化センター	東灘区民、事業所の防災力の向上及び防災意識の啓発を図り、東灘区の安全で安心なまちづくりを目指すため、神戸市東灘防火安全協会が主催する事業として開催する 第1部では、防火・防災に関する活動を積極的に実施し、地域に貢献された東灘区の個人・地域団体・事業所、東灘消防団員・職員の功績をたたえる「清流の賞」表彰式を行います。 第2部では、救急車の要請方法や山岳事故防止をテーマに、市毛良枝氏による講演会を開催します。	500
23	阪神北	地域	東日本大震災交流支援事業兵庫県三田市・宮城県南三陸町合同防災訓練	東日本大震災交流支援事業兵庫県三田市・宮城県南三陸町合同防災訓練実行委員会	①11月5日 ②3月1日	①宮城県南三陸町役場駐車場(予定) ②三田市消防本部	平成23年3月に発生した東日本大震災以降より交流を行っている三田市防火安全協会と南三陸町消防署、気仙沼・本吉地区危険物安全協会南三陸支部、南三陸町防火管理者協会が合同で地域住民とともに、シェイクアウト訓練、炊出し訓練(三田黒枝豆、おにぎり(コシヒカリ)、豚汁)、初期消火訓練(水消火器)、避難訓練(避難行動、安否確認、煙体験ハウス使用)、防災学習訓練(互いに震災を経験した市民同士が被災体験を情報交換する)等の各種防災訓練を、三田市防火安全協会会員が宮城県南三陸町に向かい、実行委員会形式で合同防災訓練を実施します。	70
24	神戸	全県	2023年度災害と障害者のつどい 障害者の防災対策とまちづくり～障害者のニーズをみえる化するために～	特定非営利活動法人兵庫障害者センター	1月28日	あすてっぷ KOBE セミナー1, 2(会場とオンライン併用で開催)	講演「障害者の防災対策とまちづくり」 長野保健利用大学 特任教授 北村 弥生氏 報告「県内41市町に対する自治体アンケートについて」 名古屋大学減災連携研究センター 特任准教授 木作 尚子氏 困りごと対談 「やる気・元気が出るみんなが助かるまちづくり」 ～ 障害者のわかりにくいニーズをみえる化するために ～ コーディネーター 神戸大研究員 大西 一嘉氏 障害者を持っている人たち、支援者、行政など登壇者による意見交換を行う。外見からわからない障害者は、自分の困っていることを、誰に、どう伝えるかをとことん語り合う。	84
25	淡路	地域	うずまるフェスタ	うずまるフェスタ実行委員会	①10月15日 ②12月(計画中)	福良港津波防災ステーション及び福良地区公民館	①非常食用の試食体験:市の備蓄食料にもなっている素麺の振る舞いを地元素麺組合により行う。 避難訓練:有事の際に備え、地区の避難場所、避難経路の確認と避難にかかる時間を計測し、また地域の防災意識の向上を図る。 水消火器的当てゲーム:参加者に水消火器の体験を市のなでしこ分団の協力得て行う。 ②シンポジウム:防災講演会、防災ジュニアリーダー活動発表により、災害時の対応を学び備える。	500
26	阪神北	全県	防災フェア ～皆で守ろう わが街・いのち～	能勢口商業協同組合	12月9日	藤ノ木さんかく広場	・水消火器実射体験 ・救急講習(AEDの取扱い説明)・模擬119番通報 ・防災の話 ・炊き出し ・地震パネル展示 ・消防車の展示 ・防災グッズの配布 ・ライブパフォーマンス(防災をテーマにしたトークショー)など ・被災者鎮魂イルミネーション点灯(12月9日～12月26日) ※地域住民、地元関商業団体等の協賛・協力を得て実施します。	600

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【全県・地域事業】

県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数 (実績)
神戸	地域	防災落語会(兵庫区防災フェスタ)	兵庫地区防火安全協会	11月3日	神戸新開地・喜楽館	(1) 防災落語会 阪神・淡路大震災での被災経験を持つ落語家を招いて、被災経験談をまじえた防災落語会を実施する。 (2) 防災功労賞表彰式 地域の防火防災に顕著な功績のあった事業所、防災福祉コミュニティ、個人、消防団員及び消防職員等を表彰する。 (3) 防災落語会参加者200名による避難訓練 防災落語会の参加者200名が落語家の誘導により劇場内を自身の安全確保しながら、混乱なく屋外の避難場所まで避難する。 また、屋外の避難場所にて訓練講評を受ける。	200
神戸	全県	国際復興フォーラム2024	「国際復興フォーラム2024」実行委員会	1月25日	神戸ポートピアホテル(又は神戸国際会議場)	国連等の国際機関や行政、関係団体と連携し、被災地の災害経験やそこから得られた教訓、復興過程における将来の災害に備えた取組について、情報共有や知見の交換を行うため、「国際復興フォーラム2024」を開催する。	349
阪神南	全県	防災士Presents KOBE JAM	KOBE JAM 実行委員会	11月23日	神戸市なぎさ公園	「未来につなぐ災害の経験と教訓～忘れない、伝える、活かす、備える～」をテーマとして、災害の経験や教訓の伝承の重要性を再認識し、私たち一人一人が日頃から身近な防災に取り組むことの大切さを訴える機会としたいと考えています。また、防災の担い手が高齢化していることにも危機感を感じて、若年層の育成にも焦点を当てて防災関連団体のネットワークを強化していくことで、防災意識の向上、ひいては我が国全体の防災力の向上を図っていきたいと考えています。 ◆ステージ 防災士関係の若手有名歌手、KIDS DANCE、海上自衛隊呉音楽隊、神戸市消防局音楽隊。 ◆防災関連団体・企業の出展展示 ◆食の分野でキッチンカー展示 消防局、兵庫警察、自衛隊の車両など展示	5200
阪神南	地域	第18回震災を忘れないメモリアルコンサート	特定非営利活動法人 ええうた工房	1月14日	いたみホール中ホール	過去17回行なってきました「震災を忘れないメモリアルコンサート」の第18回目の開催になります。第10回から「ジョイント」形式として、他の団体と協力して開催する形を継続しており、今回も5団体でのコンサートになります。阪神淡路大震災から28年が過ぎましたが、地震のみならずほかの自然災害時でも助け合いの精神や行動は重要です。出演団体・出演者と共に防災や助け合いの精神をつなぐためのイベントを行います。また、防災の話もテーマを新たにして継続します。	193
神戸	全県	1.17鎮魂と語り継ぐために 第24回特別演奏会	公益社団法人アンサンブル神戸	1月27日	神戸新聞松方ホール	神戸市民からなる「神戸21世紀混声合唱団」と関西を代表するオーケストラ「アンサンブル神戸」による演奏でポーランドの作曲家O.コズロフスキーのレクイエム他を演奏する。この演奏会には様々な災害に遭遇された方々を70名招待する。合唱団は2023年8月より毎週1回練習を行い、オーケストラメンバーには2か月前に楽譜を配り練習してもらう。公演2日前から全体練習を行う。 管弦楽アンサンブル神戸神戸21世紀混声合唱団 ソプラノ 老田裕子 アルト 大賀真理子 テノール 松原 友 バリトン 武久竜也 指揮 矢野正浩 当日ホールロビーにて神戸大学名誉教授、田結庄良昭氏による南海トラフ地震を想定した防災対策をレクチャーする。	504

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【全県・地域事業】

県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数 (実績)
神戸	全県	阪神淡路大震災1.17のつどい	阪神淡路大震災1.17のつどい実行委員会	1月17日	東遊園地	阪神淡路大震災1.17のつどいの開催・運営 毎年1月17日に神戸市中央区の東遊園地で竹灯籠を並べて「1・17」の文字を描き、参加者に灯りを灯してもらうとともに、5時46分・17時46分に震災犠牲者に対し黙祷する。会場内にボランティアの方たちやご遺族、また震災を経験していない若い人たちが共に集うことによって、震災経験を次世代に伝えていく語り継ぎの場とする。	50000
神戸	全県	慰霊と復興のモニュメント震災を忘れないブースの設置と銘板追加式典	NPO法人 阪神淡路大震災1.17希望の灯り	12月17日 1月16~28日	慰霊と復興のモニュメント	「阪神淡路大震災1.17を忘れない」エリアの設置・運営 阪神淡路大震災の鎮魂と復興を願って毎年開催されている神戸ルミナリエの開催期間中に、主催団体である「神戸ルミナリエ組織委員会」と協働で、メイン会場である東遊園地にある「慰霊と復興のモニュメント」内にて、震災を知らない若い世代が中心となって来場者の方々に震災の出来事を語り継ぐことのできる場所として設置・運営する。 今年度から日時も1.17後に移動し、神戸ルミナリエ事業と併せて、同様のエリアを設置し、震災を忘れず語り継ぐ活動とする。 「銘板追加式典」 毎年、慰霊と復興のモニュメント内にある瞑想の空間に、震災で亡くなられた方々のお名前をご遺族と一緒に銘板として追加する銘板掲示式典を実施する。今年度は10名の方の銘板掲示を予定。	3000
神戸	全県	阪神・淡路大震災と多発する自然災害の検証作業と被災地間の交流事業	兵庫県震災復興研究センター	3月24日	神戸市立ふたば学舎	I『検証 大震災29年と復興災害』(IX)をまとめ、それを活用した研究・実践討論集会を開催する(2024年3月24日)。東日本大震災や熊本地震、そして相次ぐ自然災害の被災地から報告者を招く。リアルな参加が困難な場合はオンライン参加を可能にする。 II『検証 大震災29年と復興災害を問う』(IX)を国内外のメディア、政府や国会、研究機関、NGO・NPO等に配布する。	1053
阪神北	地域	～震災を風化させない、忘れない、伝える、活かす、備える～ 第16回宝塚チャリティ歌謡コンサート	花かわち倶楽部	12月3日	宝塚市立文化施設 ソリオホール	(1)マグニチュード7の地震発生を想定し防災特別推進員を先頭に参加者全員による会場内から会場外への避難訓練を実施する (2)～みんなで逃げよう発生時～ということで避難口・避難路を通っての避難訓練の実施 (3)防災特別推進員(土井孝義氏)がステージ上でコンサート前に、スクリーン・パンフ等を使ってミニ講座を開催する。	170
北播磨	全県	犠牲者を追悼し震災をおもい起こす事業	神戸・心絆	1月17日 3月11日	神戸・心絆事務所横 名取市震災メモリアル公園内	県内各地の竹林にて竹を切り出し、のこぎりで定めた長さに切り竹灯籠を作り、そこへ手作りの再生ローソクを浮かべて文字を作り追悼する。 1月17日には宮城県名取市の東日本大震災の遺族、被災者を迎えて近隣の方々と共に追悼し交流をします。 3月11日には兵庫から1月17日に使用した一部の竹灯籠と新しく作った竹灯籠を送り、神戸・心絆メンバーも現地に行き、14時46分に皆さんで追悼し献花します。1月3月の両日で約1,500本程度の竹灯籠を作ります。	180
神戸	地域	年末防災訓練地域交流と震災29年1・17追悼の集い	長田区日吉5丁目町内会	12月24日 1月17日	日吉5丁目ポケットパーク	① 年末防災訓練地域交流 2023年12月24日(日)9:00～17:00 ・長田消防署指導による防災訓練 ・炊き出し(もちつき・おにぎり) ・震災29年1・17追悼集会への呼びかけ ② 震災29年1・17追悼集会 2024年1月17日(水)5:00～7:00 ・黙祷～献花 ・炊き出し(豚汁・ぜんざい)	150

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【全県・地域事業】

県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数(実績)
阪神南	全県	-ひょうご安全の日推進事業- 第42回アルカディアイースターコンサート 追悼の祈りと希望のコンサート	公益財団法人アルカディア音楽芸術財団	3月28日	兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール	<p>[曲 目] シューベルト ・アヴェ・マリア Op.52-6, D.839 G.ホルスト ・組曲『惑星』Op.32より“木星”(ジュピター) カッチーニ ・アヴェ・マリア フォーレ ・レクイエム Op.48(女声3部合唱編曲版)[抜粋] ほか</p> <p>[出 演 者] 指揮, フルート, プロデュース・中村 八千代 ソプラノ・寺本 郁子 ピアノ・内田 博世、高瀬 芙紀子、大塚 紀子 チェロ・永野 恵子 女声合唱・アルカディア室内合唱団(女声)&アルカディア・グローバル合唱団</p>	182
神戸市	地域	第17回 防災を考える区民のつどい	神戸市灘防火安全協会	3月3日	神戸市灘区民ホール	<p>「防災を考える区民のつどい」の開催</p> <p>【第1部】灘防災の賞授賞式 地域防災に顕著な功績のあった地域団体、事業所、消防団員及び消防職員の表彰式を区民の前で行いその功績を称える。</p> <p>【第2部】防災コンサート 消防音楽隊、灘区のコーラス団体により、震災の教訓や命の大切さ、防火・防災について、吹奏楽演奏や合唱により発信する。</p>	400
神戸	地域	1.17KOBEに灯りをinながた	1.17KOBEに灯りをinながた実行委員会	1月17日	鉄人広場(若松公園内)	<p>1)ペットボトル灯籠を「ながた1.17」の文字の形に並べる。文字前に中学生によるコーラスステージも設置する。</p> <p>2)鎮魂の想いを込めた和太鼓演奏と共に、側面に事前協力による追悼メッセージが書かれたLED紙灯籠を並べる。</p> <p>3)鉄人モニュメントの足元に、手作りろうそくを竹筒に浮かべ、竹灯籠を灯す。</p> <p>4)FMわいわいの会場内放送。</p> <p>5)防災の情報発信・ワークショップ・交流の場の提供。</p> <p>6)募金。</p> <p>7)防災学習、ろうそく作り、灯籠作りワークショップ。(事前に地域の小中学校にて実施)</p> <p>8)竹募金箱作りワークショップ。(事前・当日にボランティアが参加して実施)</p>	1500
神戸	全県	PRAY FROM KOB E 2024 ~明日(あす)につなげるコンサート~	兵庫県合唱連盟	1月28日 3月1日	1/28 神戸文化ホール大ホール 3/10 元町1番街商店街	<p>1/28 前は新型コロナウイルスの感染症も落ち着いてきたため、例年よりは規模を縮小し被災地に向けて合唱によるエールを送りました。 今回は部門毎(少年少女、中学・高校、女声、一般)及び東日本大震災の被災地から招聘した合唱団とともに、下記併催事業のSPK(SingPray(Kobe))との合同演奏を行います。最後に会場全員で被災地に向けて全体合唱を行います。</p> <p>なお、一般合同ステージでは、2020年に上皇陛下御製、上皇后陛下御歌に西宮市在住の千原英喜先生に作曲していただいた「合唱とピアノのためのコンチェルティーノ 荘厳のコーラル、愛しみのアリア」を再演奏いたします。また、2024年5月の宮城県合唱祭でも兵庫県合唱連盟有志・宮城県合唱連盟有志で演奏予定。また兵庫県理事長と宮城県副理事長等の方々による、「(仮称)被災地へ届け合唱の力」と題して、シンポジウムを開催する予定です。</p> <p>3/ 8 3/10 団体(10団体程度を予定)ごとの街頭演奏</p>	699

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【全県・地域事業】

県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数 (実績)	
42	阪神南	全県	関西学院大学 災害復興制度研究所 2024年復興・減災フォーラム	関西学院大学 災害復興制度研究所	1月7日 1月8日	関西学院会館(ハイブリッド開催)	令和5年度の復興・減災フォーラムは「故郷喪失と再生－風土と人間の復興にむけて」をメインテーマに2日間の日程で開催する。初日の全国被災地交流集会「円卓カフェ」は「故郷喪失と再生、風土の人間の復興を語り合う」をテーマに、所長の山泰幸が長年地域で実践をしてきた「哲学カフェ」の形態で「円卓カフェ」として実施予定である。2日目のシンポジウムでは、ウクライナ避難民による特別座談会、映画監督山田徹氏の作品上映と対談、「故郷喪失と再生－風土と人間の復興にむけて」をテーマとした有識者らによるパネル討論を行う。大規模な自然災害や人為的災害による故郷の喪失は、生活環境やコミュニティを破壊し、被災者や避難者の心に深い傷を与える。故郷の再生、風土の復興なくして、真の意味での人間の復興は成し得ない。この課題に真摯に取り組み、働きかけることがなにより求められる。	186
43	淡路	地域	「防災意識高揚のつどい」	郡家地域交流広場推進委員会	1月17日	復興拠点ゾーンコミュニティ住宅前広場	震災の発生から29年を迎え、震災の体験を風化させず後世に語り継ぎ「支え合う地域社会」の実現を目指す。『防災意識高揚のつどい』をR6.1.17に開催し、犠牲者を追悼し、今後起こりうる災害に備えて防災に対する意識を高めるために継続して開催します。 ・淡路市と連携し、アークライト1基(防災ライト)を活用して、災害を想定した避難訓練を実施。地域住民はじめ地域の子供が参加 ・淡路市によるハザードマップ説明会の実施 ・防災推進委員による防災講義 ・鎮魂灯としてキャンドルを商店街周辺に設置し黙祷する。 ・鎮魂イベントとしてハンドベル、消防隊ラッパ演奏、和太鼓演奏。 ・停電を想定して互いに支えあうための自家発電での炊き出しによりコミュニティを図る。 今後起こりうる東南海地震の発生に備え、毎年継続事業をすることにより、より防災意識を高めたい	126
44	神戸	全県	1000人の歌声を響かせる 1.17震災祈念コンサート	阪神淡路大震災メモリアルコンサート実行委員会	1月14日	神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館)	通常のコンサートとは異なり、観客参加型のコンサートです。阪神淡路大震災で亡くなられた方々への鎮魂の歌とメッセージを届けるとともに、震災から29年経過しても風化することなく、より強い一歩を踏み出していく為の力と学びを得られるコンサートを目指します。また、震災当時を振り返るだけでなく、震災を知らない世代へ震災を語り継いでいく役割も担い、神戸の街の方々や地域に元気を届けられるイベントとします。 出演者は、神戸市内の学校合唱団、事前に練習を重ねた一般募集のシンガー、ゴスペルグループ(human note)、ゲストシンガーから構成されています。各出演者ごとのステージに加えて、全出演者がともに舞台上に立ち、一つの歌声を観客と共につくりあげる舞台構成としています。	1080
45	神戸	全県	1.17は忘れない～アスタスティールパンコンサート2024	アスタ新長田スティールパン振興会	3月10日	神戸市立長田区文化センター別館 ピフレホール 大ホール	* 復興事業の一環として誕生した地元新長田市民スティールオーケストラ“Fantastics”による演奏及び過去の被災地支援の紹介。 * アスタ新長田スティールパン振興会が運営するスティールパンスクールの受講生約90人による演奏。 * 「しあわせ運べるように」を歌唱+スティールパンアレンジで演奏、会場で一体となって合唱し、震災の記憶の風化を防止する。(新型コロナ感染の状況によって合唱なしの場合あり) * その他:防災啓発を目的に防災行事の案内チラシや非常持ち出し品リスト、地元長田の防災に関する資料を参加者に配布する。	300

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【全県・地域事業】

県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数 (実績)
神戸	全県	神戸防災のつどい2024	災害対策セミナー実行委員会	1月14日	神戸市立中央区文化センターほか3か所	<ul style="list-style-type: none"> 各団体主催セミナー(10:00~17:00)(中央区文化センター会議室) 神戸学院大学、117KOBEBぼうさい委員会の学生、民間企業等によるワークショップ(13:00~17:00)(中央区文化センター、危機管理センター、神戸・三宮センター街1丁目) 神戸市、報道機関、民間企業等によるパネル・防災グッズ等の展示(13:00~17:00)(神戸・三宮センター街1丁目) 子どもを対象とした神戸市防災関係施設の見学会 	5900
阪神南	全県	防災訓練バレエコンサート ~ もしもバレエ公演の最中に大きな揺れが襲ってきたら... ~	公益財団法人尼崎市文化振興財団	1月20日	あましんアルカイックホール・オクト	<p>防災訓練バレエコンサート ~ もしもバレエ公演の最中に大きな揺れが襲ってきたら... ~</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 防災講演 猪名川河川レンジャー[防災担当]: 志築 芳和氏による講演。 ■ 防災訓練バレエコンサート 公演中の地震を想定し、出演者やお客様にも参加いただき避難訓練を行います。いつ襲ってくるかわからない、いざという時に備えて楽しみながら防災意識を高めることができる参加型の避難訓練バレエコンサートを体験いただきます。 バレエコンサート中に地震による火災が発生したと想定し、職員の指示に従い、実際にお客様に避難していただきます。 	200
神戸	全県	「災害時におけるより良い支援のあり方を考える」 社会貢献学会第14回大会 フォーラム	社会貢献学会第14回大会実行委員会	12月16日 12月17日	神戸学院大学ポートアイランド第一キャンパス	<p>社会貢献学会は、災害時における支援活動を中心に研究・活動する学会であり、社会貢献・ボランティアに関わる研究成果を社会へ広く還元している。</p> <p>今回は「山岳医療とその自然災害について」をテーマとし、日本人初の国際山岳医として幅広く活躍されている大城和恵氏(札幌孝仁会記念病院・医師)と中田敬司氏(神戸学院大学現代社会学部社会防災学科教授)をお招きし、山岳ならではの疾病と医療対応(脱水・低体温・凍傷・熱中症・酸欠ほか)、また自然災害(林野火災・火山噴火・雪崩・土砂崩れほか)など、その特有の災害・事故について最新の知見をご講演いただき、その後、参加者を含めそれらの対策についての討論を行う。そして、山の素晴らしさ、楽しさとともに、その恐ろしさも理解し、それらをもって幅広い防災対策の在り方を考える機会を市民・学生に提供していく。</p> <p>また、松林展也氏(NPO法人映像記録理事長)によるワークショップ「被災記録映像の取り方の基礎」を実施し、資料としての災害時の記録方法について学ぶ機会を市民や学生に提供する。</p> <p>以上、災害時の社会貢献活動の発展・普及を中心に、幅広く防災・社会貢献の成果の発信、関係者・市民の交流の促進を図ることとしている。</p>	500

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【全県・地域事業】

県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数 (実績)
神戸	全県	防災・減災シンポジウム(2024) 「防災力向上を目指したまちづくりと防災技術」	公益社団法人 日本技術士会近畿本部	1月14日	神戸市中央区文化センター	各地で災害が発生するなか、災害リスクを少なくするためには、自分たち自身や地域コミュニティの防災力の向上が大事となります。 昨年 災害対策基本法が改正され個別避難計画の作成が市町村に努力義務化されました。 防災に関する地域組織の課題を取り上げ、また専門家から防災技術の紹介などの話題提供を頂き、地域防災力の向上について意見交換をします。 ○基調講演:(今後予想される都市災害に備えるまちづくりについて(仮)) 講師: 神戸大学 名誉教授 北後 明彦氏 ○話題提供:(広域災害への地域の備えに関する話題提供(仮)) 講師: 依頼中(自治体 防災担当者) ○話題提供:(防災情報、気象情報に関する話題提供(仮)) 講師: 依頼中 (技術士または気象予報士) ○話題提供:(防災技術、法律に関する専門家から話題提供(仮)) 講師: 依頼中 (技術士または弁護士)	110
阪神北	全県	負けない 忘れない 3.11 —ここから生まれる 未来 びっくり箱 Part.13	「みんな元気になろう・びっくり箱」実行委員会	3月10日	宝塚市立文化施設ソリオホール 及びソリオ1	本事業では、プロの舞台芸術創造団体による人形劇や演劇、コンサート、芸能等の舞台上演に加え、震災に関するシンポジウム、地元商店街・百貨店をエリアにした参加型街遊びなど地域と共に創るプログラムを実施します。 舞台とアートの結びつきにより、幼児・親子・家族に震災の既往や防災の意識を高めます。 この催しは、2011年3月11日の東日本大震災の惨事を風化させず、被災地を支援し続けたいという思いで、児童青少年向けの公演を行う関西の劇団や創造団体が中心となり、2011年より毎年開催、2014年から開催地を阪神・淡路大震災の被災地でもある宝塚市に移し、2024年で13回目を迎えます。親子で舞台芸術などを体験してもらおうと共に、創造団体と公共ホールと地域が一体となり、震災後の現在・未来について、今自分たちにできることをあらためて考える機会をつくれます。 参加団体は無償で上演や実演を提供。また、この催しによる収益と会場募金は、「宝塚市文化財団芸術文化基金被災地こども支援「びっくり箱基金」を通じて被災地の子どもの文化活動支援に役立てる経費に活用します。	477
神戸	全県	阪神・淡路大震災29年メモリアル集会	阪神・淡路大震災救護・復興兵庫県民会議	1月17日	長田区文化センター別館ピフレホール	29年メモリアル集会は、13年を前にしたフクシマ、台風7号による香美町の豪雨災害について考える集会にします。 記念講演 テーマ「13年目のフクシマー汚染水海洋放出の真実」(仮) 講師 立命館大学名誉教授 安齋育郎氏 被災地報告 テーマ「台風7号による香美町の豪雨災害について」 講師 香美町町会議員 谷口眞治氏	170

令和5年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【全県・地域事業】

	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数 (実績)
52	阪神南	地域	ゆるやかなつながりと防災～子ども女性ネット東海の活動から～	特定非営利活動法人 a little	3月8日	ネットヨタ神戸GR Garage 西宮	<p>○講演『ゆるやかなつながりと防災』1時間20分程度予定 講師：“子ども女性ネット東海”執行理事・防災士 藤岡喜美子さん ※“子ども女性ネット東海”とは？ 非常時、配慮が必要とされながらも見落とされやすい妊婦・乳幼児・女性の命を守るにはどうすればいいか「たすかる」活動を行う愛知県の団体。 被災地のNPOや各種団体、専門家等がつながり「できるだけ早くに平時に戻す」活動も行うほか、上記の配慮者を守るための避難所運営ができる人材育成も行う。</p> <p>○意見交換・質疑応答 30分 藤岡さんのお話を受けて、阪神淡路大震災を経験する西宮市で何ができるかを考えてみる。</p>	64